

令和元年度及び令和2年度 生涯学習推進計画 実施計画 事業調査集計表のまとめ

【令和元年事業評価結果】

評価	事業数	割合
A 成果・効果があった	166	96.5%
B あまり成果・効果がなかった	1	0.6%
C 未実施・わからない	5	2.9%
計	172	100%

※生涯学習推進計画スタート時は185事業であったが、これまで事業完了4事業（No.13 あびバス景観マップの作成、No.103 湖北地区公民館空調設備更新工事、No.116 手賀沼文化拠点整備計画の推進、No.121 鳥の博物館空調設備更新工事）、事業終了1事業（No.134 失語症会話パートナー養成講座）、事業廃止4事業（No.17 生涯学習情報提供システムの整備、No.40 まちづくり探検隊、No.139 生涯学習出前講座市民講師の共同研修の実施、No.145 寄贈絵画展）、事業統合4事業〔再掲1事業〕（No.48 市民カレッジ我孫子を知るコース〔再掲No.157〕）、No.94 スポーツ教室事業、No.141 スポーツ指導者の研修制度の確立）を除き、令和元年度は172事業を実施した。

■B あまり成果・効果がなかった（1事業）

No.	事業名	理由
16	生涯学習情報の発信	前年度よりホームページのアクセス数が下がり、的確な情報提供ができていないのか疑義がある。

■C 未実施・わからない（5事業）

No.	事業名	理由
31	廃棄物に関する教育啓発事業	広報等を活用した周知啓発は、効果が数値として把握できないため。
65	こども議会	隔年開催のため（未実施年）。
78	健康づくりに関する専門家によるセミナー	年度未開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の流行により中止。
85	高齢者虐待防止講演会	隔年開催のため（未実施年）。
108	武道施設の建設整備の検討	引き続き地権者交渉を行う。

【令和2年度事業の進め方】

評価	事業数	割合
A 現状どおり推進	157	92.9%
B 改善・見直しを行う	12	7.1%
C 廃止・休止	0	0%
計	169	100%

※令和元年度実施事業 172事業

■B 改善・見直しを行う（12事業）

No.	事業名	理由
11	都市計画図等の作成・管理事務	地形図を更新するため、令和2年度より我孫子市都市計画基本図修正業務委託を実施する。
16	生涯学習情報の発信	ホームページの更新頻度や内容を見直していく必要がある。
33	小学校『歯磨き・食育指導』事業	新型コロナウイルス感染症予防のため、学校が臨時休業となり、歯科衛生士の指導時間の確保が困難となったため、令和2年度は実施しない。各校が感染症予防対策を講じたうえで、給食後の歯磨きは継続する。
35	生涯学習推進委員会の運営	生涯学習推進本部設置要綱制定から20年以上が経過し、生涯学習に係る取組も全庁的に浸透してきたこと、また、事業の効率化・見直しを図る観点から、組織の簡素化の一環として同要綱を廃止する。
43	手賀沼船上学習の実施	市内小学校に対し、水の館プラネタリウムや鳥の博物館と合わせたモデルプランを提示するなど、実施しやすい体制をつくる。
45	ジャパンバードフェスティバルの開催	会場設営に係る費用が人件費の高騰により年々増額されてきているため、予算の構成について検討する必要がある。
87	環境学習の推進	参加者をより多くするため、夏休みイベントの内容や広報の仕方を再検討する。 手賀沼親水広場を環境学習拠点として活用すべく、新たなメニューも検討する。
90	栄養教諭・栄養職員を中核とした食育推進事業	令和2年度以降は、教室を実施せず、学校毎に行う保護者給食試食会等の取り組みに力を入れる。
136	子育てサポーター養成講座	子育て支援員については、県の募集に申し込める状況になっているため、令和2年度以降は子育てサポーター養成講座のみの実施とし、子育てサポーターの育成を行っていく。
137	環境レンジャー活動への支援	新たにSNSなどを活用し、レンジャー活動の広報活動を実施する。 また、レンジャーサポーターの募集方法について効果的な方法を検討する。
166	文化芸術団体活動支援	受益者負担の観点からも、共催扱いとしている事業の精査を行う。
176	青少年相談員連絡協議会への支援	青少年事業（共催）については、キャンプ等、宿泊を伴う事業に参加できる相談員が少なくなっている。 また、全小学校を対象とした事業（青少年綱引き大会）も中止になり、共催事業を実施していくことが困難な状況である。